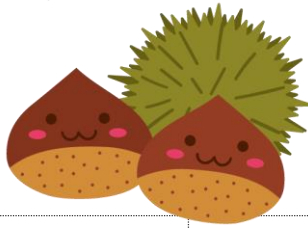


守谷ボランティア NEWS

2023年9月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

第2回 ばあばの手仕事作品展

「わかち愛」では、手芸大好きな仲間たちが東板戸井集会所に集まり、和気あいあいと作品作りに励んでいます。今回は、編み物・パッチワーク・季節の小物品・着物リメイクなどを展示します。ぜひご覧ください。

- 日時 10月17日(火) 13:00～16:00
18日(水)・19日(木) 10:00～16:00
- 会場 市民活動支援センター
フリースペース
- 主催 わかち愛



小中学生向けプログラミングサークル「コーダー道場守谷」

マイクラフトやスクラッチで楽しく遊びませんか。CoderDojoは国内約200箇所あるボランティアによるプログラミングサークルです。ぜひ遊びに来て下さい。

- 日時 10月7日(土) 10:30～12:30※毎月第1土曜日に開催
- 会場 南守谷児童センター
- 定員 先着15人
- 対象 小中学生
- 参加費 無料
- 申込方法 ホームページから申し込む
- 主催・問合せ先 CoderDojo守谷 ☐ coderdojo.moriya@gmail.com



「不思議なビー玉」インクルーシブアートワークショップ

ビー玉に見立てた大型バルーンの中の世界を、みんなで作っていくワークショップです。健常者と障がい者が同じ空間・内容を楽しめます。皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時 10月15日(日) 13:30～15:00 (13:00受付開始)
- 会場 市民交流プラザ市民ギャラリー
- 講師 水内貴英 (美術家)
- 定員 25人
- 対象 未就学児から小学生まで (未就学児は保護者の参加必須)
- 申込方法 9月15日(金)10:00以降に申込フォームから申し込む
- 協力 肢体不自由児・医療的ケア児の家族会 そら〜ち
- 共催 市民活動支援センター
北守谷児童センター



申込フォーム

講師 水内貴英氏

第4回目楽ハート企画 Autumn event 傾聴セミナー

今回は、一般社団法人日本傾聴能力開発協会講師白石安代氏をお招きします。傾聴はガマン修行ではありません。自分を押し殺し言いたいことをガマン!相手の言うことは、絶対肯定!そんな傾聴への誤解を解きたいと先生はおっしゃいます。是非ご参加ください。

- 日時 9月16日(土) 10:00～12:00
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 定員 30人
- 申込方法 9月15日までにメールまたは電話で申し込む
- 主催・問合せ先 傾聴ボランティア楽ハート
☐ rakuheartmry@gmail.com
☎48-3785

登録団体活動情報 9月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場 (階段下集合)	第3(日) 8:00～9:00	会田 090-3335-7227
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

社会教育	～9/21 スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム 公益財団法人住友生命健康財団 https://skzaidan.or.jp/
環境・まちづくり	～9/29 公園・夢プラン大賞 一般財団法人公園財団 https://www.prfj.or.jp/
地域活動・まちづくり	～10/9 2023年度花王ハートポケット倶楽部地域助成 いばき未来基金事務局 (運営: 認定NPO法人 茨城NPOセンター・コムズ) http://www.npocommons.org/

豆コラ

「フラワーロス」とは、生産された花が消費者の手に渡らずに廃棄されてしまうことをいいます。「フラワーロス」は、コロナ禍により多くの花が廃棄されたことを機に注目されました。食べられる物を廃棄する「フードロス」は、勿体ないと感じます。「フラワーロス」の場合は、花に関心のない方にとってはピンとこないですね。しかし、日本の花卉産業では長年問題となっています。かつて規格外野菜について話題になりましたが、花業界にも規格外生花があります。廃棄される花は、基本的に規格外の花になります。花は出荷の際に品質やサイズに当てはまらなかったものが規格外となるのです。私たちは生産農家が出荷できない生花に着目しました。市場を経由しない分、新鮮で長持ちします。私たちはその生花を使ったイベントを企画し、SDGs 12「つくる責任」「つかう責任」を推進することを目指します。

センター講座「夏休み親子かぶとむし教室」

2023年7月30日(日曜)

@市民活動支援センター

もりサポ塾の先生と昆虫博士の中学生ゆうも君を講師にお迎えして開催。対象は夏休みということもあり、未就学時から小学生までの親子です。募集は先着順。わずか1分19秒で締切となり、最速記録達成です。

当日は8家族24名が参加。教室に入るとかぶとむしのつがいを入れた大きな虫かごが4つ。北守谷児童館(キ・ターレ)の館長のご厚意でいただきました。教室に入ってきた子どもたちが早速、かぶとむしに気がつき群がりました。つられてお父さん、お母さんも(^^♪



<熱心に手元資料を見る姿>



<講師陣>

キ・ターレ館長も見学に来てくださり、かぶとむしと土のプレゼントを手際よく、子どもたちに配布してくれました。大変、助かりました。来年度はキ・ターレの「カブトムシプレゼント会」に合わせて講座を行おうと考えています。



先生方の役割分担は進行役のたもつ先生、資料とスライド担当のけいこ先生、そしてパネラーのゆうも君といった最強の講師陣です。講義の内容は採取に良い時間帯や服装、育て方など。こだわりの道具は実際に使っているものを持ってきて紹介しました。

質疑応答はゆうも君が全て答え、難しそうな質問にも即答でした。



終了後のアンケートでは、「子どもにとってよい教育機会を与えていただいた。」「観察などカブトムシを観ながら触る体験をしたい。」などの貴重なご意見をいただきました。

今後も意見や感想などからヒントをもらい、ボランティア団体さんのお力をお借りして地域のみなさんに喜んでもらえるような講座を企画します。

■ 講師陣紹介

ゆうも君(長谷川 諭孟)	たもつ先生(高木 保)	けいこ先生(高田 敬子)
現在、市内中学2年生。昆虫博士レベルの知識です。昆虫のなかで大好きなのはタマムシです。	ゆうも君に国語を教えています。勉強の合間の雑談でゆうも君の才能に気付いてくれました。	担当科目は理科。大学生ボランティア講師から人気があります。以前は市内中学校で理科を教えました。